

令和8年2月25日	
資料提供④	
担当課	かつらぎ町 企画公室
担当者	森田 昌男
電話番号	0736-22-0300 (内線 2010 )

---

## 令和8年度かつらぎ町予算（案）について

---

「みんなが住みやすく  
笑顔と活気あふれる かつらぎ町」



令和8年2月

## 1. 予算編成の基本方針

かつらぎ町を含め、全国的に少子高齢化に伴う人口減少が社会的課題になっている。かつらぎ町においてまちの活力を維持していくためには、働く場所、住む場所、生活を支える場所が必要である。そのため、防災・減災対策、住環境整備をはじめとする、かつらぎ町が抱えている課題や問題を改善し、第5次長期総合計画に掲げる「みんなが住みやすく 笑顔と活気あふれる かつらぎ町」の実現を目標とし、取り組みを進めていくことが重要である。

これらの観点を念頭に置き、令和8年度予算は、現在の財政状況を踏まえ、持続可能な財政構造を確立していくため、健全な財政運営を基本としながら、「みんなが住みやすく 笑顔と活気あふれる かつらぎ町」を実現するために、3つの方針により編成するものとする。

- (1) 施策・事業の重点化
- (2) 財源確保の徹底
- (3) 行財政改革の徹底

### (1) 施策・事業の重点化

「みんなが住みやすく 笑顔と活気あふれる かつらぎ町」の実現につながる施策・事業について重点化を図ることとし、次の5項目を重点項目とする。

施策・事業の重点化にあたっては、本町の施策全体を見渡し、行政課題の緊急性や重要性、事業実施による費用対効果（将来にわたるコスト計算を含む投資に伴う効果）を見極め、施策・事業の「選択と集中」を図り、既存の施策・事業の再構築や最適化などを基本とする。

#### 【重点政策】

- ① 安全で安心して暮らせるまちづくり
- ② 子育てしやすい、人を育むまちづくり
- ③ 福祉と健康のまちづくり
- ④ にぎわいを創出するまちづくり
- ⑤ 持続可能なまちづくり

## (2) 財源確保の徹底

町税や使用料などの自主財源については、収納対策の強化や収入の増加につながる利活用の促進に努める。

また、国・県支出金などの依存財源については、現行制度や新たな補助制度を十分に研究・活用し、積極的な活用を図ること。

なお、事業に要する財源は、自らが確保する意識を持ち、歳入の確保があつての歳出であることを常に念頭に、柔軟な発想による財源の発掘、獲得に積極的に取り組むこと。

## (3) 行財政改革の徹底

行政改革の取り組みを実効性のあるものにするためには、職員一人ひとりが行政改革の意義を十分に理解し、自覚と責任をもって積極的に取り組む必要がある。

限られた財源を効率的に活用することを基本に、担当課（室・局）において事業の効果や必要性を検証すること。

これまで継続的に実施してきた事業等についても、前例踏襲とせず、変化に柔軟に対応するとともに、事業の目的やこれまでの成果を改めて確認したうえで、必要性、効率性、実効性などを再検証し、事業手法を根本から見直し、また目的を達成した事業は廃止すること。

町政全体を視野に入れ、課（室・局）間の相互連携に努め、行政資源の有効活用を図ること。

## 2. 当初予算（案）

(1) 当初予算概要	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	資料1
(2) 重点政策	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	資料2
(3) 主な事業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	資料3

## 資料1

## 歳入歳出予算款別構成比較表

(歳入)

(単位：千円、%)

款	本年度		前年度		前年度との比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	増減比
1町税	2,015,520	17.7	1,986,328	16.3	29,192	1.5
2地方譲与税	144,182	1.3	146,332	1.2	△ 2,150	△ 1.5
3利子割交付金	3,200	0.0	900	0.0	2,300	255.6
4配当割交付金	17,200	0.1	14,900	0.1	2,300	15.4
5株式等譲渡所得割交付金	17,300	0.1	17,200	0.1	100	0.6
6法人事業税交付金	22,680	0.2	25,272	0.2	△ 2,592	△ 10.3
7地方消費税交付金	441,400	3.9	399,400	3.3	42,000	10.5
8ゴルフ場利用税交付金	9,715	0.1	9,858	0.1	△ 143	△ 1.5
9環境性能割交付金	1	0.0	17,259	0.1	△ 17,258	△ 100.0
10地方特例交付金	17,600	0.2	10,000	0.1	7,600	76.0
11地方交付税	4,217,000	37.0	4,368,000	35.8	△ 151,000	△ 3.5
12交通安全対策特別交付金	2,500	0.0	2,500	0.0	0	0.0
13分担金及び負担金	22,094	0.2	17,377	0.1	4,717	27.1
14使用料及び手数料	129,554	1.1	146,229	1.2	△ 16,675	△ 11.4
15国庫支出金	936,442	8.2	1,346,692	11.0	△ 410,250	△ 30.5
16県支出金	653,700	5.7	736,558	6.0	△ 82,858	△ 11.2
17財産収入	77,210	0.7	72,504	0.6	4,706	6.5
18寄附金	422,210	3.7	395,908	3.2	26,302	6.6
19繰入金	976,344	8.6	933,830	7.7	42,514	4.6
20繰越金	100,000	0.9	100,000	0.8	0	0.0
21諸収入	137,148	1.2	160,353	1.4	△ 23,205	△ 14.5
22町債	1,032,000	9.1	1,310,600	10.7	△ 278,600	△ 21.3
歳入合計	11,395,000	100.0	12,218,000	100.0	△ 823,000	△ 6.7

## 資料1

(歳出)

(単位：千円、%)

款	本年度		前年度		前年度との比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	増減比
1 議会費	100,712	0.9	97,905	0.8	2,807	2.9
2 総務費	1,555,182	13.7	1,638,273	13.4	△ 83,091	△ 5.1
3 民生費	3,340,495	29.3	3,291,762	26.9	48,733	1.5
4 衛生費	889,733	7.8	1,135,812	9.3	△ 246,079	△ 21.7
6 農林水産業費	363,388	3.2	420,781	3.5	△ 57,393	△ 13.6
7 商工費	141,975	1.2	170,754	1.4	△ 28,779	△ 16.9
8 土木費	851,794	7.5	1,333,874	10.9	△ 482,080	△ 36.1
9 消防費	540,095	4.7	518,083	4.2	22,012	4.2
10 教育費	1,614,995	14.2	1,502,588	12.3	112,407	7.5
11 災害復旧費	67,910	0.6	164,274	1.4	△ 96,364	△ 58.7
12 公債費	1,393,915	12.2	1,446,311	11.8	△ 52,396	△ 3.6
13 諸支出金	504,483	4.4	467,321	3.8	37,162	8.0
14 予備費	30,323	0.3	30,262	0.3	61	0.2
歳出合計	11,395,000	100.0	12,218,000	100.0	△ 823,000	△ 6.7

## 資料2 令和8年度 重点政策

### 政策（1）安全で安心して暮らせるまちづくり

事業名	事業費	事業内容
庁舎整備事業	5,110 千円	「現庁舎周辺地」を建設地とし、民間の創意工夫による地域の賑わいの創出や公共サービスの質の向上、財政負担の平準化等を図るため、官民連携事業（PPP/PFI）により新庁舎を整備します。令和8年度は、事業者選定・基本協定締結・契約締結までを実施し、その後、事業者による庁舎整備事業を開始します。
被災者生活再建支援システム整備事業【新規事業】	2,074 千円	和歌山県では、大規模災害時の迅速な対応を目指し、「被災者生活再建支援システム」の整備を進めています。このシステム導入により、住家被害認定調査の内容を現場でタブレット端末を使用して直接入力でき、事務処理の負担軽減や罹災証明書の迅速な発行が可能となります。  また、被災者台帳を整備し、各種支援事業担当課との情報共有を通じて、適切な支援を迅速に提供する体制を構築します。

### 政策（2）子育てしやすい、人を育むまちづくり

事業名	事業費	事業内容
かつらぎ西部公園整備事業【拡充事業】	80,435 千円	西部公園において、これまで整備してきたパークゴルフ場やクラブハウス、多目的広場等に加えて、令和8年度は、多目的広場内に遊具を設置します。  [工事内容] 遊具設置工事、バスケットゴール設置工事
修学旅行費補助事業【新規事業】	15,260 千円	子育て世代の負担軽減につながるよう、小・中学校の修学旅行費を町費で負担する、新たな補助金制度を創設します。
乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)【新規事業】	8,872 千円	保育所等に通っていない0歳6カ月～満3歳未満のこどもを対象に、月10時間の範囲内で町内こども園等の利用が可能になります。定期的な利用を通じて、こどもの育ちを支援する制度です。

### 政策（３）福祉と健康のまちづくり

事業名	事業費	事業内容
高齢者補聴器購入費助成事業【新規事業】	300 千円	聴力機能の低下により日常生活に支障のある高齢者に対して、補聴器購入費の一部助成を行います。聴力低下による閉じこもりや認知機能の低下等を防ぐとともに、高齢者の積極的な社会参加及び地域交流を支援します。
定期予防接種実施事業【拡充事業】	31,166 千円	令和８年度から予防接種法に基づく予防接種に、新たに妊婦を対象としたRSウイルス（母子免疫ワクチン）が追加されます。妊娠中にワクチンを接種することで、母親の体内で抗体が作られ、その抗体は胎盤を通じて胎児に移行し、生後早期のRSウイルスによる感染症の発症や重症化を予防します。

### 政策（４）にぎわいを創出するまちづくり

事業名	事業費	事業内容
かつらぎ町ブランド戦略推進事業【新規事業】	6,600 千円	雑誌掲載やPRイベントにおいて「見て終わり」にさせない仕掛け（来町への誘導）を組み込みます。特産品の魅力だけでなく、「かつらぎ町でしかできない体験」をブランドの核に据えることで、関係人口の深化と持続可能な地域経済の基盤を構築します。
お試し滞在支援事業【新規事業】	135 千円	移住相談会等を通じて、かつらぎ町への移住を希望している方が、実際の暮らしを体験するための滞在費用を支援するものです。 町内の宿泊施設を利用し、滞在することで、インターネット等の情報だけでは判断しにくい「利便性」や「地域の状況」を現地で直接確認してもらいます。自身のライフスタイルと本町での生活が合致するかを判断する機会を提供することで、移住後のミスマッチを防止し、円滑な転入と定着を促進します。
地域おこし支援事業（新規就農者育成事業）【新規事業】	4,131 千円	かつらぎ町の農業における課題である、農業従事者の減少及び耕作放棄地の拡大に対応するため、新たな農業の担い手を確保し、耕作放棄地の増加の抑制を目的として、地域おこし協力隊を募集します。 活動期間中に、農業の技術を習得するための研修や地域活動への参加に係る支援等を行うとともに、活動終了後にかつらぎ町に定住し農業経営を開始できるよう就農に向けた支援を行います。

## 政策（５）持続可能なまちづくり

事業名	事業費	事業内容
地域公共交通運行事業 【拡充事業】	83,643 千円	移動手段の充実を図るため、これまでのコミュニティバスの運行に併せ、デマンド乗合交通「かつらいど」の本格運行を実施します。また、公共交通の利便性向上、利用者増加を図るため、コミュニティバス（通院コース）の再編を検討します。
太陽光発電設備等導入支援事業【新規事業】	4,100 千円	再生可能エネルギーの導入を促進し、本町における脱炭素化を図ることを目的に、住宅への太陽光発電設備、蓄電池設置に対して補助金を交付します。
合併処理浄化槽設置事業 【拡充事業】	36,580 千円	公共下水道認可区域及び認可区域以外に合併処理浄化槽を設置する方を対象に補助金を交付します。 浄化槽設置を促進するため、令和８年度から補助項目の拡充を行います。
道路等の要望に関する早期対応計画事業	194,900 千円	令和７年度より進めている道路等の要望への早期対応計画について、河川や下排水路などの対象事業の追加、物価や人件費の上昇、町財政状況、要望箇所の緊急度などを反映し、事業期間を含めた事業計画全体の見直しを行いました。 実施に当たっては、危険度や経済性による優先順位を考慮するとともに、財源を確保しつつ、できる限り各年度の予算配分を平準化するような計画とします。

### 資料3 主な事業

まちづくりの目標		施策名	予算額
1	政策1	新規 被災者生活再建支援システム整備事業	2,074千円
2		庁舎整備事業	5,110千円
3	政策2	新規 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)	8,872千円
4		新規 佐野こども園空調設置事業	3,500千円
5		拡充 かつらぎ西部公園整備事業	80,435千円
6		拡充 小学校空調機器更新事業	84,730千円
7		新規 指導者用端末等更新事業	10,343千円
8		新規 修学旅行費補助事業	15,260千円
9		新規 中学校寄宿舎撤去事業	64,622千円
10		三谷公民館整備事業	463,291千円
11		新規 かつらぎ公園スポーツ施設指定管理委託事業	29,130千円
12		新規 スポーツ施設長寿命化事業	7,408千円
13		拡充 総合文化会館改修事業	214,272千円
14	政策3	新規 高齢者補聴器購入費助成事業	300千円
15		拡充 定期予防接種実施事業(予防接種法に基づく)	31,166千円
16		新規 第3期データヘルス計画中間評価事業	3,190千円
17		第10期介護保険事業計画作成事業	5,323千円
18	政策4	新規 かつらぎ町ブランド戦略推進事業	6,600千円
19		地域優良賃貸住宅整備事業	3,130千円
20		空き家対策事業	12,245千円
21		新規 お試し滞在支援事業	135千円
22		クビアカツヤカミキリ防除対策事業	40,442千円
23		新規 地域おこし支援事業(新規就農者育成事業)	4,131千円
24		花園地域魅力発信事業	2,800千円
25	新規 かつらぎ町観光協会運営基盤構築事業	6,960千円	
26	政策5	新規 出退勤管理システム導入事業	3,577千円
27		新規 第5次かつらぎ町長期総合計画(中期基本計画)策定事業	3,466千円
28		拡充 地域公共交通運行事業	83,643千円
29		新規 出張窓口環境整備事業	2,334千円
30		下志賀地区飲料水供給施設整備事業	83,266千円
31		新規 太陽光発電設備等導入支援事業	4,100千円
32		新規 環境管理センター建替事業(橋本伊都衛生施設組合)	8,011千円
33		拡充 合併処理浄化槽設置事業	36,580千円
34		道路等の要望に関する早期対応計画事業	194,900千円
35		妙寺団地建替事業	12,773千円
36		新規 かつらぎ町水栓情報デジタル化事業	7,177千円
37		新規 高田地区低水圧地域解消事業	9,361千円
38	天野簡易水道拡張事業	50,000千円	
39	新規 丁ノ町污水管渠布設事業	24,214千円	

※ 着色部は「重点政策」